

# VMware Fusion スタートガイド

Mac OS X 用 VMware Fusion



VMware Fusion スタートガイド  
アイテム：JA-000084-00

当社 Web サイトにて最新の技術文書をご覧いただけます。

<http://www.vmware.com/products/fusion/support.html>

当社 Web サイトでは製品の最新アップデートも提供しています。

このマニュアルに関してご意見等がございましたら、下記の電子メールアドレスに連絡ください：

[docfeedback@vmware.com](mailto:docfeedback@vmware.com)

© 2007–2008 VMware, Inc. All rights reserved. 本ソフトウェアは、米国特許 (6,397,242、6,496,847、6,704,925、6,711,672、6,725,289、6,735,601、6,785,886、6,789,156、6,795,966、6,880,022、6,944,699、6,961,806、6,961,941、7,069,413、7,082,598、7,089,377、7,111,086、7,111,145、7,117,481、7,149,843、7,155,558、7,222,221、7,260,815、7,260,820、7,269,683、7,275,136、7,277,998、7,277,999、7,278,030、7,281,102、7,290,253、7,356,679、7,409,487、7,412,492、および 7,412,702) により保護されています。特許出願中。

VMware、VMware Fusion、VMware ロゴ、Virtual SMP、および VMotion は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

**VMware, Inc.**  
3401 Hillview Ave.  
Palo Alto, CA 94304  
[www.vmware.com](http://www.vmware.com)

**ヴェイムウェア株式会社**  
105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5  
浜松町スクエア 13F  
[www.vmware.com/jp](http://www.vmware.com/jp)

## VMware Fusion スタートガイド 5

はじめに 5

    仮想マシンとは 5

VMware Fusion でできること 6

VMware Fusion のシステム要件 7

VMware Fusion のインストールまたはアップグレード 8

VMware Fusion の起動 10

Windows 簡易インストールを使用した Windows 仮想マシンの  
    作成 11

Boot Camp パーティションからの仮想マシンの作成 13

既存の PC の仮想マシンへのインポート 14

既存の Parallels Desktop または Microsoft Virtual PC 7.0 仮想マシンの  
    インポート 15

VMware Virtual Appliance Marketplace からの仮想アプライアンスの  
    ダウンロード 15

仮想マシンで Mac のキーボードを使用する 16

Vista 32 ビット版を実行する仮想マシンでのサウンドの問題の  
    修正 17

仮想マシンの終了 18

VMware Fusion のリソース 18

作動可能なゲスト OS 19

    作動可能な 32 ビットのゲスト OS 19

    作動可能な 64 ビットのゲスト OS 21



# VMware Fusion スタートガイド

## はじめに

VMware Fusion™ を使用すると、お気に入りの PC アプリケーションを Intel ベースの Mac 上で実行できるようになります。Mac ユーザーのために開発された VMware Fusion により、仮想マシンのセキュリティ、柔軟性、移植性を簡単に活用し、Windows などの x86 オペレーティングシステムを Mac OS X と並行して実行できます。

## 仮想マシンとは

仮想マシンとは、物理的なコンピュータと同様に動作するソフトウェアファイルのことです。仮想マシンには、ディスプレイ、ハードディスク、ひとつまたは複数のプロセッサ、メモリなど、標準的な物理マシンに組み込まれているあらゆるハードウェアが存在します。ただし、これらすべてのコンポーネントは「仮想化」されています。つまり、仮想マシン上のコンポーネントはすべて、ソフトウェアによって作成され、お使いの Mac 上でファイルに保存されます。

仮想マシンは、Intel ベースの Mac 上のウィンドウで実行されます。仮想マシンにオペレーティングシステムとアプリケーションをインストールし、物理コンピュータと同様に操作できます。

通常、仮想マシンを実行する Mac を ホスト と呼びます。それに対して、仮想マシンを ゲスト と呼びます。

## VMware Fusion でできること

VMware Fusion を使用すると、Intel ベースの Mac ユーザーは次のことが実行できます。

- **お気に入りの Windows および Linux アプリケーションを Intel ベースの Mac 上で実行** VMware Fusion を使用すると、さまざまな Windows および Linux のオペレーティングシステムを仮想マシンにインストールし、稼働できます。これにより、Mac アプリケーションと並行して、お好みのアプリケーションを再起動なしで実行することが可能です。
- **仮想マシンの作成** VMware Fusion に用意されている [新規仮想マシン アシスタント] の作成手順に従って、仮想マシンを簡単に作成できます。これには Windows および Linux の簡易インストールも含まれるため、お好みのオペレーティングシステムを以前よりも簡単にインストールできます。
- **仮想マシンのインポート** Parallels Desktop または Microsoft Virtual PC for Mac で作成した仮想マシンを、VMware Fusion から直接インポートできます。
- **Boot Camp 領域の解放** VMware Fusion によって、既存の Boot Camp パーティションを活用できます。準備が整ったら、仮想ディスクに Boot Camp パーティションをインポートして、Boot Camp 領域を再利用できます。
- **Windows の保護** VMware Fusion では、仮想マシンのスナップショット（ある時点での写真）を複数作成できます。これにより、問題が発生した場合でも、仮想マシンを安全に保護できます。さらに、VMware Fusion の自動保護機能によって定期的にスナップショットが自動作成され、不測の障害から仮想マシンを守ります。

- **Mac を最大限に活用** Windows Server、Linux Server、および Mac OS X Server Leopard などの仮想マシン内サーバオペレーティングシステムを含む、強力な 64 ビットの仮想マシンを実行できます。最大 8GB の RAM と 4 つの仮想プロセッサを仮想マシンに搭載すれば、サーバ級のパフォーマンスが実現されます。
- **Mac の整合性を保護しながら、複数のオペレーティングシステムを実行** VMware Fusion は、ハードウェアのセキュリティ機能と仮想化ソリューションによる障害分離により、Mac から仮想マシンを隔離して安全に実行します。
- **最適化されたアプリケーションを簡単に評価および使用**  
VMware Fusion を使用して、仮想マシンの特定の問題を解決するために設計された、最適化されたアプリケーション（仮想化アプライアンス）をダウンロードし、安全に使用できます。これらのアプリケーションは、仮想アプライアンスのライブラリから入手できます。ライブラリについては、Virtual Appliance Marketplace（<http://vam.vmware.com/>）を参照してください。

Virtual Appliance Marketplace では、一般的なオープンソースソフトウェアの事前設定済みの仮想マシンだけでなく、さまざまなソフトウェアベンダが提供する仮想マシンが用意されています。VMware Fusion を使用すれば、Linux に精通していなくても完全に構成された Linux 仮想マシンをダウンロードし、試用できます。また、Oracle、Red Hat、Novell、BEA、SpikeSource、IBM、MySQL など、主要ソフトウェアベンダのアプリケーションの設定済みのビジネスアプライアンスを試用することもできます。

## VMware Fusion のシステム要件

VMware Fusion のインストールおよび使用に必要な最小システム要件は、次のとおりです。

- 1.5GHz 以上の Intel プロセッサ搭載の Mac 本体。
- 1GB の RAM、2GB 推奨。

- VMware Fusion 用に 500MB のディスク空き容量、仮想マシン 1 台につき 5GB 以上のディスク空き容量。
- Mac OS X バージョン 10.4.11 以降。
- 仮想マシン用オペレーティングシステム インストールメディア（ディスクまたはディスク イメージ）。Windows OS は、個別に Microsoft またはご利用の小売業者から入手できます。

---

**注意** Mac OS X を実行するには十分なメモリが必要ですが、さらに各ゲスト OS と Mac および仮想マシン上のアプリケーション用にメモリが必要です。それらのメモリ要件については、ゲスト OS とアプリケーションのドキュメントを参照してください。

---

## VMware Fusion のインストールまたはアップグレード

VMware Fusion をアップグレードする場合、コンピュータにインストールされている以前のバージョンをアンインストールする必要はありません。VMware Fusion は既存のバージョンを自動的にアップグレードします。インストールおよびアップグレードによって、既存の仮想マシンが変更されることはありません。

### VMware Fusion のインストールまたはアップグレード

- 1 既存の VMware Fusion インストールをアップグレードする場合、実行中の仮想マシンがないこと、また VMware Fusion を実行していないことを確認してください。
- 2 CD からインストールする場合は、ドライブに CD を挿入し、[手順 5](#) に移ります。

[VMware Fusion] ウィンドウに CD の内容が表示されます。

- 3 ダウンロードによってインストールする場合は、まず次の VMware Web サイトから VMware Fusion をダウンロードします。  
[www.vmware.com/mac/](http://www.vmware.com/mac/)。



[ダウンロード]リンクをクリックし、リンク先画面の指示に従ってダウンロードを行います。ダウンロードのリンクをクリックし、アプリケーションを Mac に保存します。

VMware Fusion のディスク イメージが

VMware-Fusion-<2.x.x>-<xxxxx>.dmg の形式でデフォルトのダウンロード ディレクトリに保存されます。<2.x.x> はアプリケーションのバージョン、<xxxxx> はダウンロードリリースのビルド番号です。

- 4 [VMware-Fusion-<2.x.x>-<xxxxx>.dmg] をダブルクリックして、マウントします。

[VMware Fusion] パネルに、ディスク イメージの内容が表示されます。

- 5 [VMware Fusion のインストール] アイコンをダブルクリックしてインストーラを実行します。

- 6 インストーラの指示に従って、VMware Fusion をインストールします。

インストールの最後に、シリアル番号を入力するよう要求されます。

- 7 シリアル番号を入力します。

シリアル番号をお持ちでない場合は、[シリアル番号の取得]をクリックして VMware Web サイトにアクセスし、VMware Fusion のライセンス契約を行い、シリアル番号を取得してください。

シリアル番号を入力しなくてもインストールを続けることはできますが、有効なシリアル番号を入力しない限り仮想マシンをパワーオンできません。[VMware Fusion] - [ライセンス] を選択すれば、いつでもシリアル番号を入力できます。

# VMware Fusion の起動

## VMware Fusion を開始するには

Finder から、[アプリケーション] フォルダの [VMware Fusion] をダブルクリックします。

[仮想マシンのライブラリ] ウィンドウが表示されます。このウィンドウから仮想マシンの作成、既存の仮想マシンを参照して実行、最近使用した仮想マシンの実行、他の仮想化製品で作成した仮想マシンのインポート、または VMware Virtual Appliance Marketplace への移動ができます。

アイコンをクリックしたままホールドして、[Dock に保存] を選択し、Dock に VMware Fusion を保存します。

VMware Fusion の設定、実行、および終了の方法については、VMware Fusion のヘルプを参照してください。

## 起動と実行

VMware Fusion で素早く起動、実行するには、次の 5 つの方法があります。

- Windows 仮想マシンの新規作成
- 既存の Boot Camp インストールの使用
- 既存の Windows PC のインポート
- Parallels Desktop または Microsoft Virtual PC の仮想マシンのインポート
- 設定済み仮想アプライアンスのダウンロード

上記のそれぞれの手順については、次の 5 つのセクションで説明します。

## Windows 簡易インストールを使用した Windows 仮想マシンの作成

Windows 仮想マシンを作成するときに、VMware Fusion の Windows 簡易インストールを使用すると、お使いの仮想マシンに Windows と VMware Tools が自動的にインストールされます。VMware Fusion は仮想マシンを作成し、デフォルトの Windows インストールオプションを自動的に選択し、仮想マシンのパフォーマンスを最適化するために必要なドライバをロードする VMware Tools をインストールします。また、Windows 簡易インストールを使用して、ホーム フォルダが自動的に Windows の共有フォルダになるように設定し、仮想マシンと Mac の間でファイルを共有することができます。

Windows 簡易インストールを利用できる Windows OS は、次のとおりです。

- Windows Vista、Windows XP、Windows 2000
- Windows Server 2008、Windows Server 2003、Windows 2000 Server

これらの Windows OS を仮想マシンで使用しない場合、あるいは、OS を手動でインストールしたい場合は、VMware Fusion のヘルプから、仮想マシンの作成に関する詳細情報を参照してください。

### Windows 簡易インストールを使用して Windows 仮想マシンの作成するには

- 1 Windows CD-ROM を光学ドライブに挿入します。

有効な Windows プロダクトキーが必要です。物理コンピュータと一緒に出荷された Windows CD はそのマシンにロックされていることが多く、機能しない場合があります。

- 2 [仮想マシンのライブラリ]パネルから[新規]ボタンをクリックするか、[ファイル]-[新規]を選択します。  
[新規仮想マシン アシスタント]が開始します。
- 3 [はじめに]パネルで[このオペレーティングシステムをインストール]が選択されていることを確認してから、[続ける]をクリックします。
- 4 [Windows 簡易インストール]パネルで、[ディスプレイ名]、[パスワード] (オプション)、および [Windows プロダクトキー]を入力します。  
[ディスプレイ名]フィールドのエントリは、Windows ソフトウェアの登録先の名前として情報ボックスに表示されます。これは Windows ユーザー名ではありません。[パスワード]フィールドのエントリは、Windows 管理者アカウント専用のパスワードになります。プロダクトキーは VMware から提供されません。プロダクトキーは、Windows オペレーティングシステム CD-ROM のパッケージに貼付されたラベルに記載されています。
- 5 [共有する]パネルで、新しい仮想マシンでの標準的なファイル共有の方法を指定します。
- 6 [終了]パネルで、[終了]をクリックします。

VMware Fusion により Windows がインストールされます。インストールが完了するまで、最大で 45 分かかることがあります。Windows のインストール後に、VMware Fusion によって VMware Tools がインストールされ、仮想マシンがパワーオンします。

## Boot Camp パーティションからの仮想マシンの作成

Boot Camp は、Intel ベースの Mac で Windows XP (32 ビット版のみ) と、32 ビット版および 64 ビット版 Windows Vista を実行できるようにする Apple のソフトウェアです。しかし、Boot Camp を使用した場合、起動時に Mac または Windows のどちらを起動するか選択する必要があります。Boot Camp は、ハードディスク上に Mac 用と Windows 用のパーティションを別々に作成して、デュアルブート環境を作成します。Windows XP または Windows Vista の Boot Camp パーティションを VMware Fusion 仮想マシンとして使用することができます。これにより、次のことが可能になります。

- Boot Camp 仮想マシンと Mac を再起動や、両者間の切り替えなしで使用
- Boot Camp 仮想マシンと Mac 間で、共有フォルダを使用したファイルの共有、ファイルのドラッグアンドドロップ、テキストのカットアンドペーストが可能

---

**注意** VMware Tools がインストールされていない場合、Boot Camp 仮想マシン内で Windows を再アクティベートし、その後本来の Boot Camp パーティションを起動すると、Windows を再アクティベートするよう要求されます。また、本来の Boot Camp パーティションの Windows を再アクティベートした後で Boot Camp 仮想マシンをパワーオンすると、仮想マシンに対して Windows の再アクティベートが要求されます。この問題は、VMware Tools をインストールすることで解決します。VMware Tools を既にインストールしている場合、Windows を再アクティベートする必要があるのは、最初に Boot Camp 仮想マシンをパワーオンするときのみです。

---

## Boot Camp パーティションからの仮想マシンの作成

- 1 [仮想マシン ライブラリ] ウィンドウから、自動的に検出される [Boot Camp パーティション] を選択し、[実行] をクリックします。
- 2 Mac のパスワードを入力し、Boot Camp パーティションにアクセスします。

Boot Camp パーティションを仮想マシンとして使用するには、管理者権限が必要です。VMware Fusion は Boot Camp パーティションから仮想マシンを作成し、Windows を起動します。

- 3 Boot Camp の仮想マシンから Windows が起動した後、VMware Fusion は VMware Tools のインストールを開始します。これにより、仮想マシンの全機能を使用できるようにし、仮想マシンとして使用するときの Boot Camp パーティションのパフォーマンスを最適化します。画面の指示に従い、指示に応じて仮想マシンを再起動します。
- 4 VMware Tools のインストールが完了したら、コンピュータを再起動します。

VMware Tools のインストール後、Boot Camp 仮想マシンを初めてパワーオンするときには、Windows を再アクティベートしておく必要があります。

## 既存の PC の仮想マシンへのインポート

VMware Fusion を使用すると、Windows ユーザーは Mac に簡単に切り替えられます。物理 PC から VMware Fusion に移動するには、無償の VMware Converter Starter Edition をダウンロードして既存の Windows PC を VMware Fusion と互換性のある仮想マシンに移行し、その後 PC から Mac に仮想マシンをコピーします。

VMware Converter Starter Edition のダウンロード方法の詳細と、プロセスの手順を示した説明書、[www.vmware.com/info?id=700](http://www.vmware.com/info?id=700) でご覧いただけます。

## 既存の Parallels Desktop または Microsoft Virtual PC 7.0 仮想マシンのインポート

VMware Fusion を使用すると、既存の仮想マシンを VMware Fusion に簡単にインポートできます。VMware Fusion を起動し、[ファイル]メニューの[インポート]を選択します。仮想マシンを選択し、[インポート]をクリックします。

詳細については、VMware Fusion のオンライン ヘルプを参照してください。

## VMware Virtual Appliance Marketplace からの仮想アプライアンスのダウンロード

VMware Virtual Appliance Marketplace では、設定済みのさまざまな仮想マシンをダウンロードできます。設定済みの仮想マシンは、仮想アプライアンスとも呼ばれます。利用できる仮想アプライアンスには、Linux、FreeBSD、および Solaris などのオペレーティングシステムや、設定済みのコラボレーションアプライアンスおよびセキュリティアプライアンスがあります。

### VMware Web サイトからの仮想アプライアンスのダウンロード

- 1 [仮想マシンのライブラリ] ウィンドウから [ダウンロード] ボタンをクリックするか、[VMware Fusion] - [仮想アプライアンスのダウンロード] を選択します。

VMware Fusion によって、デフォルトのブラウザに VMware Virtual Appliance Marketplace Web サイトが開かれます。





- 2 仮想アプライアンス ディレクトリを検索して、目的の仮想マシンを見つけます。

指示に従って、それをローカルコンピュータにダウンロードします。

## 仮想マシンで Mac のキーボードを使用する

PC と Mac ではキーボードの配列が異なるため、Mac のキーボードで PC コマンドを入力するには、特定のキーの組み合わせを使用する必要があります。詳細は「表 1」を参照してください。VMware Fusion のキーボードおよびマウスのオプションについては、[ヘルプ]メニューから VMware Fusion のヘルプを参照してください。

**表 1** PC のキーボードと Mac のキーボード

PC のキーボード	Apple の外付けキーボード	MacBook および MacBook Pro の内蔵キーボード
Print Screen	F14	
Scroll Lock	F15	
Pause/Break	F16	
Backspace	delete	delete
delete  (Forward Delete)	delete 	fn + delete
Insert	help	
Num Lock	clear	fn + num lock F6
コマンドキー (Ctrl キーと Alt キーの間にある Windows ロゴキー)		
Alt	alt option	alt option

**注意** MacBook および MacBook Pro 内蔵キーボードでは、<Fn> を押しながらファンクションキーを押さなければ、ファンクションキーは使用できません。



## Vista 32 ビット版を実行する仮想マシンでのサウンドの問題の修正

Windows Vista 32 ビット版を VMware Fusion の仮想マシンにインストールした場合、サウンド出力が機能しません。この問題を解決するには、Windows Update を実行して、Windows Vista のサウンドドライバを更新します。

### Windows Vista 32 ビット版を実行する VMware Fusion の仮想マシン内のサウンドドライバを更新するには

- 1 仮想マシン内で、Windows の [スタート] メニューから [コンピュータ] を選択し、<Control> + 左クリックするか、または右クリックして、表示されたメニューから [プロパティ] を選択します。
- 2 画面左側の [タスク] ウィンドウから [デバイス マネージャ] を選択します。
- 3 続行するための許可を求めるメッセージが表示されたら、[続行] をクリックします。

Windows の [デバイス マネージャ] が表示されます。

- 4 ドライバが存在しないことを示す警告記号が付いている [マルチメディア サウンド アダプタ] を選択し、<Control> + 左クリック、または右クリックで表示されるメニューから [ドライバソフトウェアの更新] を選択します。
- 5 [どのような方法でドライバソフトウェアを検索しますか?] というメッセージが表示されたら、[自動的に更新されたドライバソフトウェアを検索します] を選択します。

Windows がお使いの仮想サウンドカードに適切なドライバを検出し、インストールします。

- 6 再起動を要求されたら、[今すぐ再起動する] をクリックします。

これで、Microsoft Vista 32 ビットの仮想マシンでサウンドが正常に機能します。

## 仮想マシンの終了

VMware Fusion のサスペンド機能を使用すると、実行中のアプリケーションをすべて含む仮想マシンの現在の状態を完全に素早く保存できます。このため、仮想マシンを再起動しなくても保存した状態に戻ることができます。[シャットダウン]の代わりに[サスペンド]コマンドを使用すると、復元と実行を素早く行うことができます。

仮想マシンを完全にシャットダウンするときには、[シャットダウン]コマンドを使用します。

---

**注意** Boot Camp の仮想マシンは、サスペンド機能とスナップショット機能をサポートしていません。これは、Boot Camp 自身を使用して Windows を再起動すると、サスペンド機能とスナップショット機能が無効になるからです。

---

## VMware Fusion のリソース

このマニュアル以外に、次のソースから VMware Fusion の使用に関する情報を入手できます。

- VMware Fusion には、[ヘルプ]メニューから利用できる、検索可能な充実したヘルプシステムがあります。
- 自習用リソースについては、次のサポートポータルを参照してください。リソースには各自のペースで学習できるビデオチュートリアルが含まれます。  
[www.vmware.com/products/fusion/support.html](http://www.vmware.com/products/fusion/support.html)
- よくある質問への回答については、次の VMware Fusion 製品 Web サイトにある VMware Fusion FAQ をご覧ください。  
<http://www.vmware.com/products/fusion/faqs.html>

- また、[www.vmware.com/community/forum.jspa?forumID=371](http://www.vmware.com/community/forum.jspa?forumID=371) にある VMware Fusion Community へのご参加もお勧めします。VMware Fusion Community Forum は、VMware Fusion ユーザーが VMware Fusion を最大限に活用するために、情報、質問、意見を交換できるサイトです。

## 作動可能なゲスト OS

VMware Fusion は Windows 3.1 から Windows Vista にいたる一連の Windows OS、Linux、Solaris、FreeBSD を含む 60 種類以上のゲスト OS をサポートします。ここに記載のオペレーティングシステムは VMware Fusion 仮想マシンでテスト済みで、正式にサポートされています。VMware 製品がサポートするゲスト OS の最新リストについては、『VMware Guest Operating System Installation Guide』(<http://pubs.vmware.com/guestnotes/>) を参照してください。最も一般的なゲスト OS をインストールする際の注意点についても説明しています。

## 作動可能な 32 ビットのゲスト OS

VMware Fusion がサポートする 32 ビットのゲスト OS は、次のとおりです。

- Mac OS X Server v10.5 Leopard (試験的サポート)
- Windows Vista (Business、Enterprise、Ultimate、Home Basic、および Home Premium Edition)
- Windows Vista (Business、Enterprise、Ultimate、Home Basic、および Home Premium の各 SP1 Edition)
- Windows XP Professional SP2、Home Edition SP2
- Windows XP Professional SP3、Home Edition SP3

- Windows 98 SE
- Windows Server 2003 Enterprise Edition、R2 Enterprise Edition
- Windows Server 2003 Enterprise Edition SP2
- Windows Server 2008 Enterprise Edition、Standard Edition (試験的サポート)
- Windows 2000 Server SP4、Advanced Server SP4、Windows 2000 Professional SP4
- Windows NT 4.0 Server SP6a、Workstation SP6a
- Windows Me、Windows 3.1、Windows 95 SP1、MS-DOS 6.x
- SUSE Linux Enterprise Server 10、9 SP3
- SUSE Linux Enterprise Server および Desktop 10 SP2
- SUSE Linux 10.1、9.3
- Novell Netware 6.5 SP7
- Novell Linux Desktop 9 SP2
- Novell Open Enterprise Server SP2
- Red Hat Enterprise Linux 5.0 Update 2 (Advanced Server、Enterprise Server、Workstation)
- Red Hat Enterprise Linux 4.0 Update 6、3.0 Update 9
- Red Hat Enterprise Linux 2.1 - stock 2.4.9-e3 (Advanced Server、Enterprise Server、Workstation)
- Red Hat Linux 9.0 - stock 2.4.20-8、upgrade 2.4.20-20.9
- Red Hat Linux 7.0 - stock 2.2.16-22、upgrade 2.2.17-14
- Solaris x86 10 (Update 5)

- Ubuntu Linux 8.04、7.10、6.10、5.10
- Mandriva Linux 2008、2007、2006
- FreeBSD 7.0、6.1、5.5
- Turbolinux Enterprise Server 8
- Turbolinux Desktop 10

## 作動可能な 64 ビットのゲスト OS

VMware Fusion がサポートする 64 ビットのゲスト OS は、次のとおりです。

- Mac OS X Server v10.5 Leopard (試験的サポート)
- Windows Vista (Business、Enterprise、Ultimate、Home Basic、および Home Premium Edition)
- Windows Vista (Business、Enterprise、Ultimate、Home Basic、および Home Premium SP1 Edition)
- Microsoft Windows XP Professional SP2
- Windows Server 2003 SP1 Enterprise Edition、R2 Enterprise Edition
- Windows Server 2003 Enterprise Edition SP2
- Windows Server 2008 Enterprise Edition (試験的サポート)
- Windows Server 2008 Small Business Server Edition
- SUSE Linux Enterprise Server 10 SP2
- SUSE Linux Enterprise Desktop 10 SP2
- SUSE Linux 10.1、9.3

- Red Hat Enterprise Linux 5.0、Update 2、4.0 Update 6、3.0 Update 9
- Solaris x86 10 (Update 5)
- Ubuntu Linux 8.04、7.10、6.10、5.10
- Mandriva Linux 2008
- FreeBSD 7.0、6.1、5.5
- Turbolinux Server 10